

道の駅「とよはし」【地域振興施設 愛称：Tomate（トマッテ）】



道の駅 内装木質化状況

1 建築概要

- ・ 構造：鉄骨造平屋建て
- ・ 延床面積：1,845 m²
- ・ 木材使用量：25.6 m³（うち あいち認証材 18.9 m³）
- ・ 施工：オノコム・豊橋建設工業共同企業体
- ・ 竣工：2019年4月
- ・ 所在地：豊橋市東七根町一の沢 113 番地 2
- ・ 設計：(株)東畑建築事務所名古屋事務所
- ・ 施主：豊橋市

2 施設概要

JA が運営している農産物直売所「あぐりパーク食彩村」に隣接する形で、豊橋市が新規に開設した地域振興施設（トマッテ）。インフォメーションコーナー、料理教室やセミナー等で使用できるプロジェクト室、地元のこだわり食材を使った飲食店や特産品を扱うショップがある。

3 コンセプト/特徴

内装材等に東三河産スギ（あいち認証材）をふんだんに使用し、利用者が直接木に触れ、木の温もりが体感できるようになっている。また、飲食スペースには第3回あいち木づかい表彰優秀賞の製品、「チェア JS201」が設置されている。木工事では奥三河木材協同組合で調達及び加工を実施し、天井等の木材については、岡田銘木（株）で薬剤による不燃処理加工を実施している。

第3回あいち木づかい表彰 優秀賞 木製の椅子「チェア JS201」



チェア JS201 道の駅設置状況

○受賞者：飛騨産業(株)

加熱圧縮して強度を上げ、利用頻度が高い場面でも耐えうる仕様で製作された椅子。木を全面に押し出す空間を作り上げておりデザインに優れた商品。

